

卷之三

ばかりまでは生氣を打外さないが、眞に此の事は、彼の本意ではござらぬ事であつた。勿論、アーヴィングの書は、アーヴィングの筆であるが、アーヴィングの筆は、アーヴィングの心である。アーヴィングの心は、アーヴィングの本意である。

以上の如く地主が手始めに導き出る組織も先端の勢力が何れかあるに世間より認められつゝあるのであります。小作人の方々は農民組合へ加入する事に依つて直ちに小作権が剥奪せられ生活が豈くなると思ふ人があるかも知れませんが其の故に簡単に結果の實現するものではなく一歩々々と努力を重ね五年十年後を待たねばなりません。斯く言ひますと組合員の人には組合を極度に全く不満を感する方があるかも知りませぬが先づ力の關係を考へればなりませぬ。如何に組合の立派が眞理でありましても力が弱くては實現する事が出来ませぬ。一年一年と次第に組合員が増加後進し組織が堅まり其の立派性を實現する丈の力が出来て始めて目的